

投資事業評価調書(新規)

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 尾崎 幸忠 (藤井 嘉彦)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	-------------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.6 億円
		通常砂防事業 たこの 田此川		内用地補償費	0.2 億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
佐用郡佐用町三日月 みかづき			H20	H20	H23

事業目的	事業内容
土石流対策 ・当溪流は土石流危険溪流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、町道及び災害時の指定避難所である婦人研修センターを保全する。	・砂防えん堤工 1基 (H = 8.0m, L = 60.0m) 〔負担割合 国:1/2、県:1/2〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全、安心	<ul style="list-style-type: none"> ・田此川は土石流危険溪流である。 ・近年の降雨により溪岸の浸食が進み、流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象は、人家31戸、町道、婦人研修センター(避難所)、三日月西駐在所などがある。 ・地元の土砂災害に対する認識度が高く、地元佐用町から平成20年度新規着手要望を受けている。 ・平成21年度に土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施し、平成22年度には土砂災害警戒区域を指定する予定であり、ソフト面からも土砂災害対策を推進する。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家31戸)、町道、婦人研修センター(避難所)、三日月西駐在所を保全し、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望も強く、町からのえん堤建設要望も出ており、円滑で早期の事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・国道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・当溪流は土砂災害緊急整備5ヶ年計画に位置付けられている。 ・土石流危険区域には人家31戸、町道、婦人研修センター(避難所)、三日月西駐在所がある。 ・流域状況は荒廃が進み、土砂流出の危険性が高まっているため、三日月地区の人命・財産等を保全する早急な対策が必要である。

たこのがわ
田此川
[佐用町]

計画概略図
縮尺 1:2000

流域面積 $A=0.01\text{km}^2$

婦人研修
センター(避)

えん堤工
此

三日月西
駐在所

佐用町
三日月支所

文化センター
三日月保育園
慶雲寺

国道179号

三日月駅

JR姫新線

国道179号
JR姫新線

凡例	
	事業実施箇所
	土石流危険区域
	保全人家等



位置図
1:50,000



えん堤工 H=8.0m、L=60.0m